



実施計画書 概要版

令和8年3月

第49回全国育樹祭和歌山県実行委員会

第49回全国育樹祭 基本コンセプト

全国植樹祭

第28回(1977年)@那智勝浦町
みんなで 育てる みどりの郷土

希望と活力に満ちた
健康で生きがいのある環境づくり

第62回(2011年)@田辺市
緑の神話 今 そして未来へ
紀州木の国から

「恵みの森」の再生と
森林文化社会の実現を目指す

「恵みの森」のさらなる高みを目指す

第49回全国育樹祭 (2026年)@田辺市 & 白浜町

大会テーマ

育てて使おう 地球に優しい 緑の資源

3つの行動指針



守り、
次の世代へつなぐ！

育み、
木を活かす！

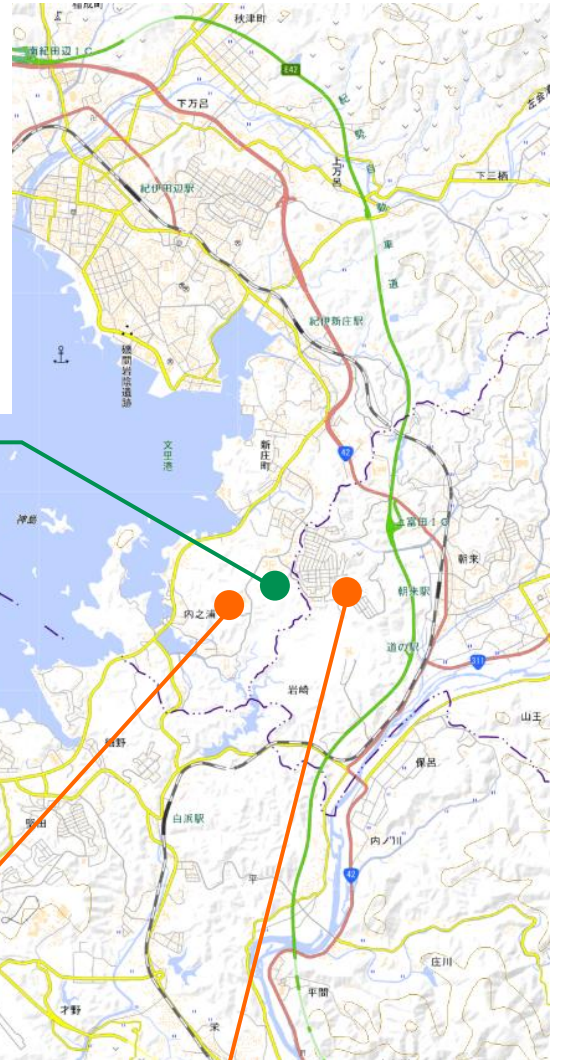


共に考え、
行動する！



第1章 全体計画

8 開催場所の詳細



お手入れ行事

新庄総合公園(田辺市)

式典行事

白浜会館(白浜町)

森林・林業・環境機械 展示実演会

旧南紀白浜空港跡地
(白浜町)

全国緑の少年団 活動発表大会

和歌山県立情報交流センター
Big・U(田辺市)

育林交流集会

南紀の台ホール
(上富田町)

■ 全国育樹祭行事
■ 併催・記念行事

| 令和7年度 | 令和8年度 | | |
|--------------------------|-------------------|-----------------|----------|
| | 11月7日(土) | 11月8日(日) | 11月9日(月) |
| 国民参加の森林(もり)づくり シンポジウム | お手入れ行事 | 式典行事 | |
| わかやま森林と樹木の日 記念行事 | 懇談会 (歓迎レセプション) | | |
| | 全国緑の少年団 活動発表大会 | 森林・林業・環境機械展示実演会 | |
| | 育林交流集会 | | |

第2章 お手入れ行事計画

1 基本的な考え方

第62回全国植樹祭(平成23年開催)において、天皇皇后両陛下(現在のの上皇上皇后両陛下)がお手植えになられた樹木を皇族殿下がお手入れされるという育樹の実践を通して「継続して森を守り育てることの大切さ」を全国に広めます。

2 お手入れ行事の概要

(1)開催日 : 令和8年11月7日(土)

(2)会 場 : 新庄総合公園(田辺市たきない町24-16) ※第62回全国植樹祭開催地

(3)参加者 : 約200人

(中央推薦、県知事推薦、田辺市長推薦、県内林業関係団体、地元小学生等)

(4) 次第

| 次第 | 行事概要 |
|--------------|---|
| 記念育樹活動等 | |
| 特別待遇者による育樹活動 | 会場内の樹木に施肥及び記念撮影 ・介添え:県内みどりの少年団等 |
| アトラクション | 地元の団体等による歓迎演奏 |
| お手入れ行事 | |
| 皇族殿下御着 | ・先 導:和歌山県知事 ・お出迎え:大会会長(参議院議長)、(公社)国土緑化推進機構理事長 |
| パネル展示などの御覧 | ・説 明:県内みどりの少年団 ・内 容:第62回全国植樹祭の様子、森づくりの取組 |
| お手入れ | ・皇族殿下による、天皇皇后両陛下のお手植え樹木へのお手入れ ・介添え:県内みどりの少年団、県内高校生 |
| 皇族殿下御発 | ・先 導:和歌山県知事 ・お見送り:大会会長(参議院議長)、(公社)国土緑化推進機構理事長 |

第2章 お手入れ行事計画

(5) お手入れ内容

ア お手入れ対象樹木

- ・樹種：ウバメガシ、イチイガシ
- ・樹齢：14年(令和8年3月時点)



天皇陛下お手植えのウバメガシ



皇后陛下お手植えのイチイガシ

イ お手入れ作業

- ・皇族殿下による枝打ち(択伐)や施肥



お手入れの様子：第48回全国育樹祭(宮城県)

ウ お手入れ道具

- ・手鋸、肥料入れ、鍬
- ・お手入れ道具には和歌山県産材を使用します。



お手入れ道具：第48回全国育樹祭(宮城県)

(6) お手入れ行事会場レイアウト案

<新庄総合公園>



第3章 式典行事計画

1 基本的な考え方

全国育樹祭の開催方針に基づき、大会テーマ「育てて使おう 地球にやさしい 緑の資源」を象徴的に表現し、和歌山県らしい緑の祭典となるよう演出します。

2 式典行事の概要

(1)開催日：令和8年11月8日(日)

(2)会 場：白浜会館(西牟婁郡白浜町1-1)



白浜会館 正面玄関



館内

(3)参加者：約2,000人

| 区 分 | 人 数 | 内 訳 |
|-------------|----------|--------------------------|
| 中央・県外参加者 | 約 500人 | 中央推薦、各都道府県推薦等 |
| 県内参加者 | 約 850人 | 実行委員会会長選考、県内市町村長推薦、一般公募等 |
| 出演者、運営スタッフ等 | 約 650人 | 出演団体、式典音楽隊、実施本部員等 |
| 合 計 | 約 2,000人 | |

第3章 式典行事計画

(4) 次第

| 時間 | 次第 | 概要 |
|--------|--|---|
| 開場 | 招待者入場 | 和歌山県の魅力を伝える映像、和歌山県の森林・林業を紹介する映像、大会までの取組映像 等 |
| プロローグ | | |
| 30分 | オープニングアトラクション | 歓迎の意を込めたアトラクション 「古から繋がる“恵みの森”から」 |
| | お手入れ行事紹介映像 | 前日のお手入れ行事のダイジェスト映像 |
| 式典 | | |
| 60分 | 皇族殿下御着 | 先 導:和歌山県知事 お出迎え:大会会長(参議院議長)、(公社)国土緑化推進機構理事長 |
| | 開会のことば | (公社)国土緑化推進機構副理事長 |
| | 国歌斉唱 | 国歌斉唱 |
| | 主催者挨拶 | 大会会長(参議院議長)、和歌山県知事 |
| | 歓迎のことば | 白浜町長 |
| | 皇族殿下のおことば | 皇族殿下 |
| | 表彰 | 緑化功労者等へ感謝状等を贈呈 贈呈者:大会会長(参議院議長)、農林水産大臣、 (公社)国土緑化推進機構理事長、和歌山県知事 |
| | 緑の贈呈 | 全国緑の少年団活動発表大会の発表団へキノハナを贈呈 |
| | 緑の少年団の活動発表 | 代表緑の少年団の活動発表 |
| | メインアトラクション | 木の国と呼ばれる背景から未来へつなぐアトラクション 「育てて使おう 地球に優しい 緑の資源 ～緑の神話 今 そして未来～」 |
| | 大会宣言 | (公社)国土緑化推進機構理事長 |
| | 次期開催県挨拶 | 秋田県知事 |
| 閉会のことば | 和歌山県議会議長 | |
| 皇族殿下御発 | 先 導:和歌山県知事 お見送り:大会会長(参議院議長)、(公社)国土緑化推進機構理事長、 県内緑の少年団 | |
| エピローグ | | |
| 20分 | エンディングアトラクション | 参加者それぞれが森林との関わり方を考え、誓うアトラクション 「共に行動し、みんなで考える “恵みの森”の活かし方」 |

3 アトラクションの概要

全国育樹祭を通じて、“ことばで伝える”ことにより、 人と森、世代と世代、そして地域と未来をつなぐ空間を創出

和歌山は古来より「木の国」と称され、日本書紀には木材の特性に応じた活用法が記され、五十猛命など木の神々が鎮まる神聖な地として語られてきた背景から、木と人との深い結びつきが地域文化の中で大切に受け継がれてきました。

育樹祭では、高校生が中心となって、自らの視点で木や森と向き合い、得た気づきや学びを“ことば”で社会へ発信します。その語りは、未来への意識を高める契機となり、育樹祭の場を世代を越えた対話の空間へと昇華させます。

【オープニングアトラクション】「古から繋がる“恵みの森”」

会場空間の特性を活かした演出で来場者の心を一気に熊野古道へ。歓迎の意味を込めたパフォーマンスから植樹祭のレガシー、育樹祭へのムーブメントを高校生が語りでリードしながら進行する流れのある幕開けとします。

【メインアトラクション】「育てて使おう 地球に優しい 緑の資源 ～緑の神話 今 そして未来～」

和歌山が古くから木の国と呼ばれていることを背景に、今大会のテーマ「育てて使おう 地球に優しい 緑の資源」について、学生を中心としたストーリーを展開することで、未来へつなぐ、“新たな木の国”へ踏み出す契機とします。

【エンディングアトラクション】「共に行動し、みんなで考える“恵みの森”の活かし方」

紀州 木の国の「恵の森」を育み活かす活動をされている方を招き、インタビュー形式でお話を伺いながら、参加者一人ひとりに、森林づくりへの関わり方を自分ごととして考えていただき、全国育樹祭を締めくくります。

第3章 式典行事計画

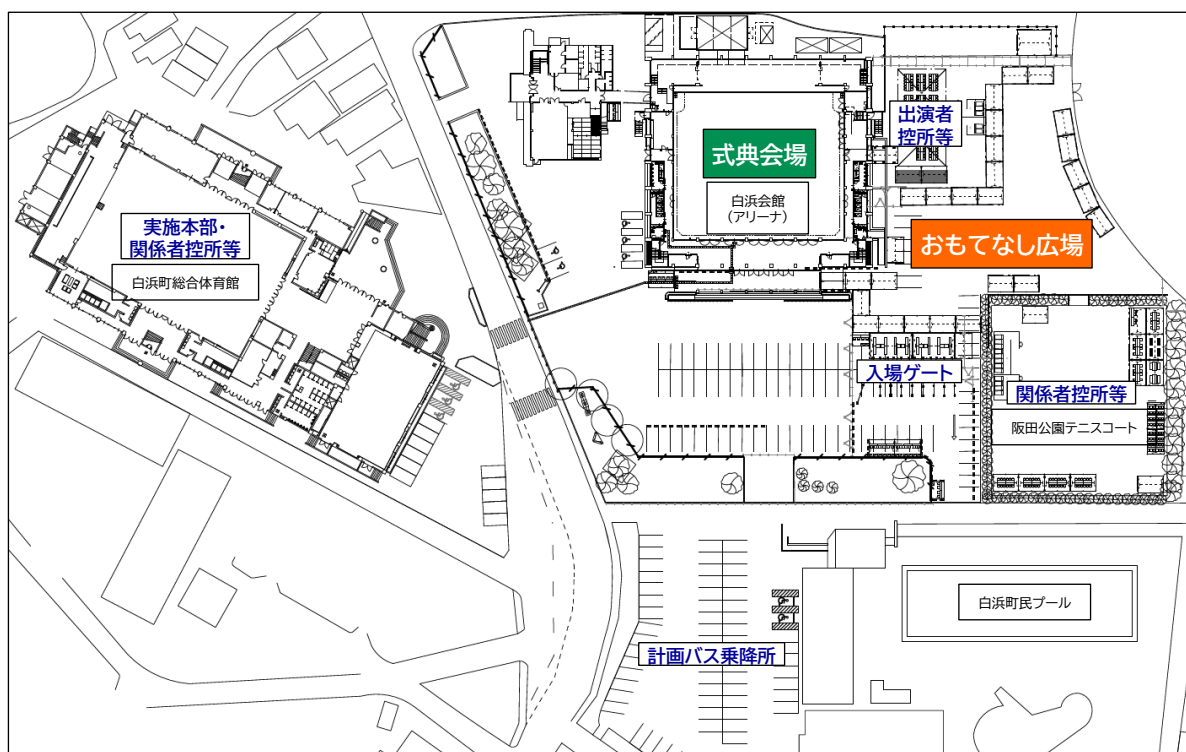
4 会場設営

(1) 会場概要

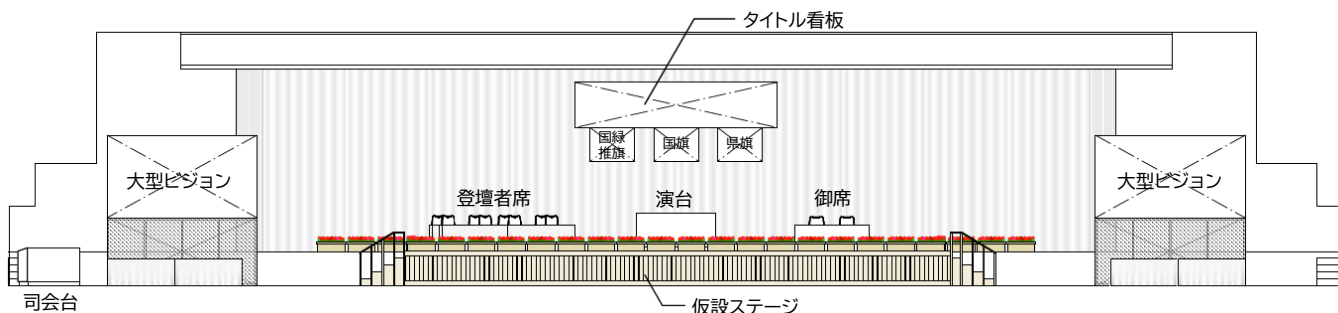
式典会場の整備、設営にあたっては、必要最小限の整備等で効果的な演出が得られるよう目指すとともに、周囲の景観や環境に配慮し、安全で快適な会場づくりに努めます。

式典会場の装飾等については、紀州材を積極的に活用します。

<式典行事会場イメージ>



<式典ステージ立面図・イメージ>



第4章 懇談会計画

1 基本的な考え方

皇族殿下の御臨席を仰ぎ、大会関係者を招待して懇談会(歓迎レセプション)を開催します。

2 懇談会(歓迎レセプション)の概要

- (1) 開催日： 令和8年11月7日(土)
- (2) 会 場： 和歌山県内のホテル(未定)
- (3) 参加者： 約200人
皇族殿下
大会会長(参議院議長)、農林水産大臣、林野庁長官、
(公社)国土緑化推進機構理事長、
和歌山県知事、和歌山県議会議長、秋田県関係者、
和歌山県市町村関係者、緑化功労者等、林業・木材関係団体代表者等
- (4) 内 容： 全国育樹祭での表彰者に祝意を表する場として開催
- (5) 次 第：

| 次第 | 行事概要 |
|--------|--|
| 皇族殿下御着 | ・先 導:和歌山県知事 ・お出迎え:大会会長(参議院議長)、農林水産大臣、林野庁長官、 (公社)国土緑化推進機構理事長、秋田県知事、 和歌山県議会議長 |
| 開会のことば | 和歌山県議会議長 |
| 主催者挨拶 | 大会会長(参議院議長) |
| 乾杯 | 和歌山県知事 |
| 歓談 | 皇族殿下による緑化功労者等へのお声かけ、歓談 |
| 皇族殿下御発 | ・先 導:和歌山県知事 ・お見送り:大会会長(参議院議長) (公社)国土緑化推進機構理事長 開催市町 首長・議長 |

第5章 併催行事計画

1 育林交流集会

林業関係者はもとより、次の世代を担う若者、ボランティア団体など、森林や林業に関心を持つ方々が参加し、森林づくりや林業の課題等をテーマに講演等を行います。

- (1) 主 催： 和歌山県、公益社団法人国土緑化推進機構
- (2) 開催日： 令和8年11月7日(土)
- (3) 会 場： 南紀の台ホール(西牟婁郡上富田町南紀の台63-3)
※「紀州 木の街 フルーツが香る 南紀の台Yottette広場」内
- (4) 参加者： 約200人
- (5) 次 第：

| 次 第 | 登壇者・出演者等 |
|--------|--------------------|
| 主催者挨拶 | 和歌山県、(公社)国土緑化推進機構 |
| 来賓祝辞 | 林野庁、(一社)全国林業改良普及協会 |
| 歓迎のことば | 上富田町 |
| 講演等 | 森林・林業に造詣の深い方による講演 |
| 閉会のことば | 和歌山県 |



第48回全国育樹祭(宮城県) 育林交流集会

第5章 併催行事計画

2 全国緑の少年団活動発表大会

全国から選出された緑の少年団の代表が一堂に集い、お互いの森林の大切さや緑を守る活動を知るため、その日頃の活動について発表を行います。また、団員同士の親交を深めるため、交流集会を行います。

【活動発表大会】

- (1) 主 催： 和歌山県、公益社団法人国土緑化推進機構
- (2) 開催日： 令和8年11月7日(土)
- (3) 会 場： 和歌山県立情報交流センター Big・U 多目的ホール(田辺市新庄町3353-9)
- (4) 参加者： 約300人
- (5) 次 第：

| 次 第 | 登壇者・出演者等 |
|---------------|-----------------------|
| 発表団入場・各団紹介 | 緑の少年団 |
| 主催者挨拶 | 和歌山県、(公社)国土緑化推進機構 |
| 歓迎のことば | 田辺市 |
| 励ましのことば | 林野庁 |
| 活動発表 | 緑の少年団(全国選出5団) |
| 特別講演 | 動物作家・昆虫研究家・篠原かをり |
| 講評 | 和歌山県、(公社)国土緑化推進機構、林野庁 |
| みどりの奨励賞表彰 | 緑の少年団(全国選出5団) |
| 緑の少年団育成成功労賞表彰 | 団体・個人 |
| 閉会のことば | 和歌山県 |



第48回全国育樹祭(宮城県) 活動発表大会

【交流集会】

- (1) 主 催： 和歌山県、公益社団法人国土緑化推進機構
- (2) 開催日： 令和8年11月7日(土)
- (3) 会 場： 和歌山県立情報交流センター Big・U 会議室1(田辺市新庄町3353-9)
- (4) 参加者： 約100人
- (5) 内 容： 県内外の緑の少年団が交流を深めるためのレクリエーション等



第48回全国育樹祭(宮城県) 交流集会

第6章 記念行事計画

1 森林・林業・環境機械展示実演会

森林・林業・環境機械の安全使用や機械化による施業の効率化を関係者に普及するとともに、地元の児童や生徒、一般参加者の関心・理解を高め、担い手を育成する契機とするため、最新の林業機械を中心とした展示実演等を行います。

- (1) 共 催： 和歌山県、一般社団法人林業機械化協会
- (2) 開催日： 令和8年11月8日(日)～9日(月)
- (3) 会 場： 旧南紀白浜空港跡地(西牟婁郡白浜町2926外)
- (4) 参加者： 約10,000人
- (5) 次 第：

| 日付 | 内容 | 出演者等 |
|----------|----------|------------------------|
| 11月8日(日) | 主催者挨拶 | 和歌山県、(一社)林業機械化協会 |
| | 来賓祝辞 | 林野庁 |
| | 歓迎のことば | 白浜町 |
| | テープカット | 和歌山県、(一社)林業機械化協会、白浜町など |
| | 展示・実演 | 国内外の林業機械メーカーなど |
| | ステージイベント | チェーンソーカービングショー |

| 日付 | 内容 | 出演者等 |
|----------|----------|----------------|
| 11月9日(月) | 展示・実演 | 国内外の林業機械メーカーなど |
| | ステージイベント | チェーンソーカービングショー |



第48回全国育樹祭(宮城県) 森林・林業・環境機械展示実演会

第9章 開催準備計画

1 リハーサル計画(お手入れ行事)

第49回全国育樹祭の式典運営をはじめ、開催に向けた準備を整えるため、各種練習会・研修会及びリハーサルを事前に実施し、総合調整を図ります。

(1) お手入れ行事 総合リハーサル

- ア 実施日:令和8年10月31日(土)
- イ 場 所:新庄総合公園
- ウ 内 容:お手入れ行事全般に関わるリハーサル

(2) お手入れ行事 当日リハーサル

- ア 実施日:令和8年11月7日(土) 午前
- イ 場 所:新庄総合公園
- ウ 内 容:お手入れ行事直前の通しリハーサル

2 リハーサル計画(式典行事)

(1) 式典補助員研修会

- ア 実施日:令和8年夏～秋(未定)
- イ 場 所:会議室等
- ウ 内 容:接遇の基本所作研修及び式典の登壇者誘導等のレクチャー

(2) 式典行事 リハーサル

- ア 実施日:令和8年10月3日(土)
- イ 場 所:白浜会館
- ウ 内 容:式典行事に関わるリハーサル(一部アトラクションを除く)

(3) 式典行事 総合リハーサル

- ア 実施日:令和8年11月1日(日)
- イ 場 所:白浜会館
- ウ 内 容:式典行事全般に関わるリハーサル

(4) 式典行事 前日リハーサル

- ア 実施日:令和8年11月7日(土)
- イ 場 所:白浜会館
- ウ 内 容:式典行事全般に関わるリハーサル

※その他、必要に応じて、適宜アトラクションの練習会を実施します。

第9章 開催準備計画

3 開催スケジュール

令和8年11月の開催に向け、記念行事の開催や会場の整備、リハーサルの実施など、計画的に準備を進めていきます。

| 年度 | 月 | 大会開催計画 | リハーサル等 | 会場関係 |
|-------|-----|--|--|--------------|
| 令和7年度 | 5月 | 「わかやま森林と樹木の日」記念行事 | | お手入れ行事会場の整備等 |
| | 6月 | | | |
| | 7月 | | | |
| | 8月 | | | |
| | 9月 | | | |
| | 10月 | | | |
| | 11月 | 国民参加の森林(もり)づくりシンポジウム | | |
| | 12月 | | | |
| | 1月 | 実施本部設置 | | |
| | 2月 | | | |
| | 3月 | 実施計画の決定・公表 | | |
| 令和8年度 | 4月 | | | 仮設物の設置 |
| | 5月 | 一般参加者の募集 | | |
| | 6月 | | | |
| | 7月 | | | |
| | 8月 | | 各種練習会・研修会 | |
| | 9月 | | | |
| | 10月 | | 式典行事リハーサル お手入れ行事 総合リハーサル | |
| | 11月 | 11月7日 第49回全国育樹祭(お手入れ行事) 11月8日 第49回全国育樹祭(式典行事) 11月7日～9日 併催行事・記念行事 | 式典行事 前日 リハーサル お手入れ行事 当日 リハーサル | |
| | 12月 | | | |
| | 1月 | | | |
| | 2月 | | | |
| | 3月 | 記念誌の発行 | | |